

「翁長知事を支え、
辺野古に新基地を造らせない
沖縄県民大会」に呼応する

8/12 首都圏行動

2017年8月12日(土) 午後2時～3時

県民大会の
音声継ぎあり
(予定)

@東池袋中央公園

サンシャイン 60 ビル隣り、東京都豊島区東池袋 3-1-6
地下鉄有楽町線 東池袋駅 5分、JR・地下鉄・西武線 池袋駅 15分

アピール後にデモ出発

主催：8/12 沖縄県民大会に呼応する首都圏行動実行委員会

沖縄と東京北部を結ぶ集い実行委員会／沖縄の闘いと連帯する東京東部集会実行委員会／沖縄のたたかいと連帯する東京南部の会／沖縄・一坪反戦地主会関東ブロック／沖縄への偏見をあおる放送をゆるさない市民有志／＜語やびら沖縄＞もあい練馬／島ぐるみ会議と神奈川を結ぶ会／ Stop！辺野古埋め立てキャンペーン／戦争・治安・改憲 NO！総行動実行委員会／戦争法廃止・安倍たおせ！反戦実行委員会／中部地区労働者交流会／日韓民衆連帯全国ネットワーク／パトリオットミサイルはいらない！習志野基地行動実行委員会／辺野古アクションむさしの／辺野古埋立土砂搬出反対首都圏グループ／辺野古・高江を守ろう！NGO ネットワーク／辺野古に基地はいらない！in 三鷹／辺野古への基地建設を許さない実行委員会／辺野古リレー～辺野古のたたかいを全国へ（7月22日現在）

協力：「止めよう！辺野古埋立て」国会包囲実行委員会

連絡先： 沖縄・一坪反戦地主会関東ブロック（090-3910-4140）

- 政府が強行している辺野古への新基地建設工事は、県の岩礁破碎許可を受けていない違法工事です。これに対し、翁長沖縄県知事は工事の差し止め訴訟を提起しようとしています。
- 今回の差し止め訴訟は、さきの和解判決(2016.3.4)とは全く別のものです。
- いま大浦湾で進められている違法な護岸工事には、莫大な税金が投入され、談合や情報漏えいの疑いも指摘されています。
- 再三の抗議要請があるにも関わらず、違法な米軍の飛行訓練やパラシュート降下訓練も繰り返され、生活そのものが脅かされ続けています。
- 普天間返還に8項目の条件がつけられ、その条件を満たさなければ普天間は返還されない旨の発言が防衛大臣から出ました。SACO合意違反でもあり、とんでもありません。
- 辺野古新基地建設問題はまだ終わっていません。沖縄の人々の反対の意思は変わっていません。辺野古の現地では弾圧をはね返し、座り込みとカヌーによるたたかいが毎日続いています。
- 辺野古の問題がもう終わったかのように政府が宣伝し、マスコミも追従していますが、沖縄県民に諦めさせようとする印象操作に過ぎません。
- 8月12日、沖縄では、翁長雄志沖縄県知事と稲嶺進名護市長を支え、沖縄県民の民意を全国・全世界に発信するために、大規模な県民大会が開催されます。
- 首都圏のわたしたちも、差し止め訴訟を支持する声をあげましょう。沖縄県民大会と同時刻に開催する首都圏行動へ、ぜひ参加してください。

